



廿日市市立佐伯中学校 令和6年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

1月号 (No.25)

令和7年

1月24日 (金)

福祉教育 (介護講座)

1月17日(金)に講師として一般社団法人広島県介護福祉士会会長の吉岡俊昭様をお迎えして、2年生が福祉の話を聴きました。吉岡さんが勤めていた施設の認知症の方々の交流を通して、吉岡さん自身が考え、学んだことについて、楽しいエピソードを交えながらも、切ない話もしていただきました。吉岡さんの熱意のこもった話に、多くの生徒が涙をぬぐっていました。

生徒の感想を紹介します。自分自身で感じたことや考えたことをたくさん書いていました。本来であれば、全文を載せたいところですが、一部のみ紹介します。

「今日のお話を聞いて真っ先に頭に浮かんできたのが、自分のおじいちゃんおばあちゃんでした。今は、学校に連れてきてもらったり、遊びに連れて行ってくれたり、お小遣いをくれたり、僕達が食べるお米を作ってくれたりするおじいちゃんおばあちゃんです。とても元気でそれが当たり前のことだけど、いつかできなくなる時がくるんだなと考えました。僕が幼いときはずっとそばにいてくれたし、家に帰ったらお菓子をくれました。いざとなったら大きくなった僕がおじいちゃんおばあちゃんを支えようと思いました。」(2年男子)

「今日の話聞いて、人がうれしくなるように行動し、友達や家族が困っていたらすぐに助けられる人になりたいなと思いました。介護の仕事は薬や手術に頼らず、人を笑顔にする仕事なので、今は学校でたくさんの人とかかわりたいと思いました。介護ってとても大変だと思っていたけど、その何倍もうれしいことがあるということが分かりました。」(2年女子)

「これまで介護は誰かを助けることだと思っていましたが、今日のお話で介護は恩返しと聞いてびっくりしました。介護の仕事をしている人たちが、目の前にいる人に一人ずつ一生懸命関わっている姿を想像して、とてもすごい職業だと思いました。」(2年女子)

「人が人に関わることがどんな世の中でもすごく大事なことだと思いました。今日のお話は本当に聞きがいがあって、家族の顔が思い出されました。吉岡さんの話を自分の家族に置き換えて聞いていると、自分はどんなに幸せか改めて理解でき、感動しすぎて涙がどんどん勝手にあふれてきました。」(2年女子)



金融経済教育

1月20日(月)に SMBC コンシューマーファイナンス株式会社
の中西良子様にお越しいただき、金融経済教育について3年生に
向けてお話しいただきました。普段は、主に高校生を対象にお話
をされるそうですが、身近な話題で理解しやすい内容でした。

5時間目は、ライフプランニング(人生の計画を立てること)に
ついてのお話でした。就職、結婚、車や家の購入などライフイベ
ントをかなえるため、その必要な資金の計画を立てること。まさに自
分自身の将来について考える授業でした。

まずは、自分自身の未来を想像し、「夢」「欲しいもの」「やりた
いこと」を自由に書いて、友達同士で発表しました。「それいい
ね。」「おーすごいじゃん。」などの声上がり、みんな目が輝いて
いてとても楽しそうでした。講師の先生から「それらを実現するに
はライフプランを立てることが大切です。」という話がありました。

次にクイズ形式で【運転免許取得にかかる費用】、【一人暮らし
の初期費用】はそれぞれいくらでしょうかという質問がありました。

生徒の声は「免許取るのに10万円くらいかかるんじゃないかな?」「引越
しとか、家賃とか必要だから20万円はかかるかも。」などいろんな声があ
がっていました。答えは、教習所に通うと運転免許は26万円かかること
や、一人暮らしは、家賃だけでなく敷金や光熱費など合わせて60万円
かかると発表され、想像を大きく上回る金額に生徒全員が驚いていま
した。

最後に、収支のバランスを考え、【先取貯蓄】の手法も紹介してくれ
ました。「せっかくの収入があっても、無計画にお金を使っていると
は支出が収入を上回ることもあります。そうならないよう、先に一
定額を蓄えに回して、残った中からやりくりしていく方法です。」と
いう説明に、その手法の重要性をしっかりと理解しているようでした。

6時間目は、投資の話でした。一人10万円を所持金として株式を
売買しながら資金を増やすという仮想ゲームです。最初は、1株4万
円の株を、買うかどうかというところから始まりました。1株だけ
買う生徒、2株買う生徒、買うのを待つ生徒と対応が分かれました。
次のシーズンに移り株価が発表されます。「1株3万円になりました。」
残念がる生徒やホッとする生徒がいます。改めて買うか、売るか、
何もしないかの選択をすることになります。こうして、何シーズン
か株価の変動とともに売買しながら収支を計算しました。終了時
点で最高22万円になった生徒がいました。この模擬体験をと
おして学んだことは多かったですね。最後に講師の先生が
とっておきの投資先を教えてくださいました。「それは自分に投資
することです。部活動で一生懸命練習したり、勉強を頑張ったり
することは、自分への投資なのでそれを大切にして頑張ってください
。」とエールを送ってくださいました。

3年生にとって、とても有意義な2時間の授業でした。

